

# トレイル0 日本代表にスキなし

田中 博

2011年 世界トレイルオリエンテーリング選手権大会 日本代表チーム紹介

個人・団体ともに日本チームとしてタイトルを狙う。他に考えるべきことはない。

## フランスアルプスに日ノ丸

モンブランの白い峰を仰ぐ フランスアルプス山麓の町エクスレバンの空に、日の丸がはためき、君が代が演奏されるそんな日が、今年の夏は実現します。震災に負けない。頑張ろう ニッポンを世界のOL界に示します・

その日を夢見て、頑張る 日本のサムライどもを紹介しよう。

今年 最も期待される 名人木村、昨年満点を連続している山口、瞬間の切れ味は怖い大久保、Pクラス8回連続出場の空飛ぶ車いす木島、全日本初優勝で気を良くしている森 まだまだ、森には負けられない高柳。

この6人から成る日本チームは、経験、年齢構成、何処から見ても、最強のチームが出来あがったと言えます。

特に、森、高柳のPクラスの二人は児玉、鈴木規の二人から特訓を受け、世界にどれだけ通じるか、興味がわきます。

スタッフも コーチの鈴木、補欠兼マネジャーの田代 補欠の小泉それぞれの特徴を生かした、サポートをしてくれるでしょう。

最長老 田中の独特な人間関係の作り方が、うまく機能すると、ダブルでメダル獲得や 団体優勝も期待できます。

## スケジュール

8月15日 開会式

16日 DAY1

17日 DAY2 表彰式 バンケット

日本時間8月18日 午前1時頃 朗報が届くかどうか? 留守部隊長 杉本光正トレイル0 委員長からの発表をお待ちください。これだけ書いて、不本意な成績だったら、監督の田中が頭を丸めます。既に、禿げていますから、その点心配不要です。



**木村 治雄(キムラ ハルオ)**

1967年3月12日生 44歳 うお座

所属 入間市 OLC

好きな食べ物 カレーライス

OL以外の趣味 スタンプラリー、札所めぐり

OL歴 25年

トレイル0歴 6年

トレイル0を始めた理由

オリエンテーリング競技に復帰したとき、種目として行われていたのでそのまま参加。

トレイル0の魅力

地図をじっくり読めること。長く選手としてできること。

WTOCに向けての準備していること 心がけている事

体調を整えること。油断しないこと。

今年の抱負

個人・団体ともに日本チームとしてタイトルを狙いたい。他に考えるべきことはない。



**山口 拓也(ヤマグチ タクヤ)**

1984年6月14日生 27歳

所属 浜松 OLC

好きな食べ物 うどんなどの麺類

OL以外の趣味 特になし

OL歴 約8年

トレイル0歴 7年

トレイル0を始めた理由

大学の同期で紹介されて。初めてやったのはインカレの併設大会。やってみると自分の性格に合った競技だと思った。そこであった「とあるきっかけ」も振り返ると大きな要因かもしれない。

トレイル0の魅力

地図をじっくり読み、現地と照合すること、正解した時の達成感。世代を越えた人とのつながり。

WTOCに向けての準備していること 心がけている事

いつもどおりの満点を取りに行くスタンスで競技できるように、落ち着く。

今年の抱負 勝つ。



**大久保 裕介(オオクボ ユウスケ)**

1974年4月11日生 37歳

所属 ES 関東クラブ

OL歴 約20年

トレイル0歴 5年

トレイル0を始めた理由

同じクラブにトレイル0をされている方がいたこと(杉本さん、宮川さん)、走力は問われないこと、時間をかけられること。

WTOCに向けて準備していること 心がけていること

トレイル0は忍耐の連続であり、自信なく回答した後でも「自分はできる」という意識を持つこと。

今年の抱負

他国の選手の実力が向上していく中、

どれだけ代表として貢献できるか、という意識を基に取り組む。成績では入賞を狙いたい。



### 森 長三(モリ ナガミツ)

1943年4月29日生 68歳

所属 長崎県トレイル・オリエンテーリング協会

好きな食べ物 刺身 お寿司 お魚「嫌いなものなし」

OL以外の趣味 魚釣り 家庭菜園

OL歴 37年

トレイル0歴 1年

トレイル0を始めた理由

平成17年長崎県大村市野岳湖で行われた「トレイル・オリエンテーリング九州大会 in 大村」に於いて競技役員として初参加、初体験しましたが、元々フットオリエンテーリングを行っていました。全国大会、東日本大会、西日本大会、九州大会。各県OL大会、年輪ピック群馬大会など数多く参加しておりますが、平成20年6月肺がんの手術を受け、右肺切除となり、呼吸機能障害の身となりました。

平成21年の春、トレイル0の世界大会に通じる競技が有ることを知り挑戦する事が始まりとなりました。

#### トレイル0の魅力

自分自身の持っている能力(体力、知力、精神力)でオリエンテーリングの特徴である地図とコンパスを使って課題を解いてゆく魅力に改めて感動を覚え、年齢に関係なく挑戦できる事が素晴らしい。

WTOCに向けての準備していること 心がけている事

大会の雰囲気にもまれない事、落ち着いてTCを取る事、円の中心と周りの関係を良く見ること、強化合宿の中で初心に帰り10年間分の勉強をしようと思う。

先日の練習会では、自分の弱点が判り、直すところを知り、二度目の世界大会での成績向上が見えてきました。

選手として、日本代表として自分管理をし、日本チーム一丸となって競技に臨みたい。

#### 今年の抱負

全日本選手権Pクラスで初優勝しましたが、これが本物と言われるよう木村治雄氏を始め、常勝組に一步でも近づきたいと思っています。努力すれば何かを得るでしょう。



### 高柳宣幸(タカヤナギ ノブユキ)

1941年9月14日生 69歳

所属 港南OLC

好きな食べ物 和食(米・うどん・そば)カレー

OL以外の趣味 陶芸

OL歴 20年

トレイル0歴 5年(2007年から)

トレイル0を始めた理由

中途障害者になりフットOLに参加できず、HPを見ていたら小金井公園でトレイル0の記事が目に着いたので参加し、参加可能を確認して現在に至る

トレイル0の魅力

地図とコンパスを持ってポストフラッグの設置されているゲレンデを歩ける事がうれしいです。

WTOCに向けての準備していること 心がけている事

地図読みと、歩測に心掛けております。地図読みは、今まで参加した地図を見て、等高線、地形等を読む事に努力しています。歩測は、外を歩くときに、フェンス、電柱間距離で歩幅の間隔を覚える事に努力しております。体力・スタミナの配分を考える。

今年の抱負

環境に慣れ、あせらずに、地図、地

形(特徴物)を良く観察し一つでも多く正解に結び付けて行きたいと考えております。



### 木島英登(キジマ ヒデトウ)

1973年生 38歳

所属 バリアフリー研究所

好きな食べ物 お好み焼き、マンゴー、お肉

OL以外の趣味 サッカー観戦、水泳、旅行

トレイル0歴 10年

トレイル0を始めた理由

英国人の結婚式に出席したとき、車に同乗させてもらったのが、当時のトレイル0協会の会長さんだった。日本に帰ったら、やってねと言われた。もともと地図好きなので、うまく合致した。

トレイル0の魅力

自然と触れ合うきっかけになること。車いすでアウトドア、自然と触れ合う機会は少ないから、とても良い。言葉が関係ないこと。世界共通で競えること。移動に障害があっても、一緒に競技ができること。

WTOCに向けての準備していること 心がけている事

仕事の調整。休みを取るための準備。財務省との折衝。競技に集中できるように余計な心配はしない。目視による距離感のトレーニング。水泳によくいくので、25メートルプールを使って距離感を得る練習。体調の管理。

今年の抱負

総合クラスのレベルが高いです。パラリンピッククラスは、それに比べてレベルが高くないのが現状ですが、運が重なり高いスコアを取ることができれば、日本チームとして、メダルの期待は持てます。選手6名はい

ずれも過去に出場経験があるため、世界大会の雰囲気や外国アウェイにのまれることはないかと思えます。大会も3日間と短い、気候も日本でいえば長野だと思えば環境の変化なし。山岳部アルプスの空気を吸い、のびのびと自然体で競技できれば、おのずと結果が出てくると思えます。変に気負わず、自分の実力を出し切ることを心掛けたいと思えます。

### 鈴木 規弘(スズキ ノリヒロ)

1957年10月8日生 54歳

所属 多摩OL

好きな食べ物 カレーライス(肉はブタ)

OL以外の趣味 サッカー、バドミントン、ドライブ

OL歴 中学3年の秋に友人の家族と徒歩OLに参加して以来、約39年  
トレイル0歴 8年

トレイル0を始めた理由

トレイル0の競技でも世界選手権が行われると知って、チャレンジしてみたくなった。

トレイル0の魅力

地図を読む楽しさとコースプランナーからいつも「おまえにこの課題がわかるか?」と問われて知的に刺激されるところ。

WTOCに向けての準備していること 心がけている事

コーチとして、Pクラス出場選手の得点アップに向けて技術的なフォローをしっかりしていきたいと思えます。

今年の抱負

出場選手ではないのでノーコメント。

### 小泉 辰喜(コイズミ タツヨシ)

1964年5月6日生 47歳

所属 東京OLクラブ

好きな食べ物 何でも食べますが熱いものが苦手

OL以外の趣味 読書(推理小説)

OL歴 37年

トレイル0歴 競技として意識したのは4年前

トレイル0を始めた理由

フット0の大会に併設されていたので何度か参加して

トレイル0の魅力

等高線や藪など現地と地図表現の統一、歩測とコンパスワークによる特徴物の確定といった地図調査の技術を競技化したところに面白さを感じます。

また、スタートからゴールまでいかに集中力を維持するかを問われるところに、難しさと魅力を感じています。

WTOCに向けての準備していること 心がけている事

皆さんがWTOCに何度も参加されている中、初参加の私がいうのも何ですが、選手の皆さんが気持ちよく大会に参加できるように努めたいと思っています。最低限、チームの負担にならないよう気を付けます。また、補欠として、最低限、トレイル0でのヨーロッパのテラインのフラッグの置き方などに対応できるようにしながら、体調の維持に努めます。

今年の抱負

選手の皆さんを応援しながら、WTOCを楽しみたいと思えます。また、せっかくの機会なので、合宿などを通して、これまで自己流で考えていたことについて、他の皆さんの考え方や取り組み方など、勉強させてもらいたいと思えます。

### 田中 博(タナカ ヒロシ)

1942年3月7日生 69歳

所属 入間市OLC

好きな食べ物 お寿司、お豆腐 他なんでも

OL以外の趣味 登山(百名山完登)、スキー(64スキー場経験)

OL歴 約35年

トレイル0歴 10年

トレイル0を始めた理由

入間市OLC大会に車いすの参加が出来ないか? 考えている時に、高橋厚さんからお誘いを受けて、トレイル0研究会に入り今に至る。

トレイル0の魅力

地図をじっくり読む、考える、現地と照合する、また考える、結論をえる。回答する、正解表を見る、何で? どうして間違えなの? おかしい、悔しい、又良く見る、あそうか? 考えが甘かった、観点が違っていた。等高線を読み間違えていた、よし次は満点だ。年寄りでも少しづつ進歩する、足の遅い私でも、松沢君に勝てる時がある、それはトレイル0の魅力です。

WTOCに向けての準備していること 心がけている事

監督として、いかに選手がリラックスして大会に臨めるか、また2日間大会ですから、2日間の精神的スタミナの保持、集中する時と、抜く時のメリハリ、食事 移動 睡眠 等に選手の負担を軽くするよう努めたい。只、選手の皆さんも子供ではないので、自分のペースがもっとも大切であり、チームとして、拘束し、統一した行動をとる時と、自分の自由を大切にする時をうまく調和させなければいけないと思えます。

今年の抱負

今年は、総合クラスの選手のWTOCに掛ける意気込みを感じていますし一皮むけた実力アップが、選考レースでも感じられます。

Pクラス選手の強化練習も内容の濃い練習をしてきましたので、今までのような全く届かないという戦いは、しないと確信しています。今年こそ日の丸をフランスの空に揚げます。田代君は代表争いに敗れ、心ならずも、マネジャーになった自分が、選手にエールを送り良い成績を上げるためのサポートに全力を尽くす事は、納得しているし、今もその業務に集中しているのだが、やはり文書にして、選手のサポートに全力を尽くします。なんて書けないこの田代の気持ちは原稿を出さない事で、表したいと言うことでした。その悔しい気持ちを抑えて、マネジャーにまわってくれた、田代君の為にも、選手は、全力を尽くすように改めてお願いしたい。

## 世界のライバルたち

### スティッグ・ゲルトマン(スウェーデン)

昨年満点で優勝した人。

2日目にしっかりあわせて追い込んでくる。1日目の成績次第か。

### マーティン・フレッドホルム

(スウェーデン)

普段は気さくな兄ちゃんだが、試合のときの気迫がすごい。見た先に穴が開くんじゃないかと思うような視線でフラッグをにらんでいる。

### ラウリ・コンカネン(フィンランド)

昨年のTemp0で勝った人。TCがとにかく速い。スタート前にチームメイトと離れて一人でポータブルのゲーム機をやっているいまどきの若者。

### ヤーリ・トゥルト(フィンランド)

すごく背の高い技術屋。こっちが背伸びして見ようと必死になってる上から余裕で眺められたことがある。来年は運営に回るので、今年はがんばるか。

### アンティ・ラサネン(フィンランド)

私が全日本前のアンケートでライバル選手として挙げた。プレースタイルが似ていて、同じコントロールで同じように考えているフシがあるので、親近感を覚えて勝手にライバルとしている。

(田中 博)